

福島市



次世代エネルギーパーク

市全体を一つのエネルギーパークに





次世代エネルギーパークとは

次世代エネルギーパークは、再生可能エネルギーをはじめとした次世代のエネルギーについて、実際に皆さんが見て触れる機会を増やすことを通じ、地球環境と調和した将来のエネルギーの在り方に関する理解の増進を図れる計画を、経済産業省資源エネルギー庁が認定するものです。認定された計画は、資源エネルギー庁のホームページをはじめとした様々な媒体で情報発信等の支援が受けられることとなります。

福島市は、平成27年10月30日付けで次世代エネルギーパークの認定を受けました。

福島市次世代エネルギーパーク計画について

市内各地に立地する代表的な発電設備や再生可能エネルギー関連施設を連携させた学習機会を市内外の方々に提供することで、再生可能エネルギーの特徴や有用性、エネルギー問題への理解を深めていただくとともに、再生可能エネルギーの導入を積極的に推進します。

具体的には以下の7施設を計画関連施設に位置付けます。

1 JR福島駅

太陽光発電や地中熱など「エコステ」の取り組み

2 ふくしま北部配水池発電所

水道供給施設を利活用した小水力発電設備

3 ふくしまさいえねパーク

移動式水素ステーション及び太陽光発電所、再生可能エネルギー学習施設

4 四季の里

小水力発電設備及び展示コーナー

5 あらかわクリーンセンター

ごみ焼却熱を利用したバイオマス発電による電力の地産地消事業

6 土湯温泉町

地熱バイナリー発電所及び小水力発電設備

7 FOMアカデミー

風力発電設備メンテナンス技術者トレーニング施設

再生可能エネルギーとは

太陽光や水力、地熱など、一度利用しても比較的短期間に再生可能であり、資源が枯渇しないエネルギーのことです。

発電時や熱利用時に地球温暖化の原因となる二酸化炭素をほとんど排出しない優れたエネルギーです。



太陽光発電



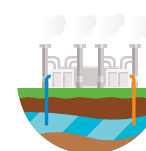
水力発電



風力発電



バイオマス発電



地熱発電

太陽光発電

太陽光の光エネルギーを太陽電池で直接電気に換えるシステム。
福島市では、JR福島駅やふくしまさいえねパークで見学することができます。

水力発電

ダムなどの落差を利用し、水が落下するエネルギーを利用。農業用水路や小さな河川でも発電できる中小規模のタイプもあります。

福島市では、福島北部配水池発電所、四季の里、土湯温泉町で見学することができます。

風力発電

風の力で回転させた風車で発電。ウインドファームのような大型から、学校などの公共施設に設置される小型のものもあります。

バイオマス発電

動植物などの生物資源（バイオマス）をエネルギー源にして電気や熱に変換。資源となるのは農業残さ、食品廃棄物などです。

福島市では、あらかわグリーンセンターで見学することができます。

地熱発電

地中の地熱エネルギーを利用し蒸気で発電機を回し発電するものです。地熱発電のなかの「バイナリー方式」といわれるものは、地中から汲み上げた熱水を使って、沸点の低い液体を気化させて発電します。これまで蒸気発電には利用できなかった低温の地熱エネルギーも活用できます。

福島市では、土湯温泉町で見学することができます。

水素エネルギーについて

水素は、これまで多様な用途で利用されてきましたが、現在エネルギーとしての利用に注目されています。水素をエネルギーとして利用するためには、燃料電池を用いて電気を作る方法があります。水素は酸素と反応して、直接的に電気と熱を生産します。生み出された電気はモーターなどによって駆動力を生み出します。

水素は、利用段階においてはCO₂を排出しないクリーンなエネルギーで、燃料電池は変換におけるエネルギーロスが少なく、効率的といえます。

水素を使ってエネルギーを作るとき

水素+酸素 → 水+電気

1 JR福島駅



JR福島駅は、JR東日本による省エネルギー・再生可能エネルギーなど様々な環境保全技術を駅に導入する「エコステ」のモデル駅。太陽光発電設備や地中熱ヒートポンプ、LED照明等の再エネ・省エネ設備が導入されています。

所在地 福島市栄町1-1
交通手段 JR福島駅構内
見学受入体制 自由見学
入場料等 入場券／おとな150円・こども70円
問い合わせ先 福島市環境課 Tel 024-525-3742

周辺スポット



信夫山

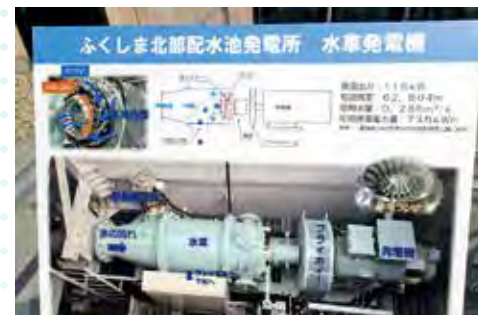
福島市のシンボルである信夫山は、街なかにそびえる里山。夜には福島市の夜景が一望できます。



珈琲グルメ

木の温もりに満ちた「レトロモダン」なお店。自家焙煎珈琲をはじめ、ドリアやパスタも楽しめます。中でも「珈琲ババロア」は1979年の創業以来、不動のナンバー1。

2 ふくしま北部配水池発電所



県内初の水道供給施設を利活用した小水力発電事業として、すりかみ浄水場から北部配水池まで送水されてくる水の流量と圧力のエネルギーを利用した小水力発電設備が設置されています。

所在地 福島市水道局北部配水池内
交通手段 JR福島駅から車で25分
 東北中央自動車道福島大笹生ICから車で5分
見学受入体制 事前の問い合わせが必要です
入場料等 無料
問い合わせ先 水道局 施設管理センター Tel 024-522-2233

周辺スポット



森のガーデン

隣にある「まるせい果樹園」が経営するカフェ。季節のくだものを丸ごと使ったパフェが評判です。



中野不動尊

パワースポットとして知られ、昔から「中野のお不動さま」と呼ばれ、日本三不動の一つとされています。厄除・眼守・三ヶ月の三不動明王が祀られています。

3 ふくしまさいえねパーク



(1) 学習施設を併設した太陽光発電設備



敷地内に太陽光発電所と併せて学習施設（見学学習館）が併設されており、太陽光や風力、水力など再生可能エネルギーの仕組みを解説したパネル等を展示しています。また、展望デッキからは太陽光発電所が一望できます。

所在地 福島市飯坂町平野字杉田35

交通手段 JR福島駅から車で25分

東北中央自動車道福島大笹生ICから車で3分

見学受入体制 事前の問い合わせが必要です

入場料等 無料

問い合わせ先 ふくしまハイドロサプライ株式会社 Tel 024-563-3144

(2) 移動式水素ステーション



再生可能エネルギーを利用した水素を供給する移動式商用水素ステーションの営業を開始しました。この試みは商用日本初となります。

水素ステーションご利用の方

ふくしまハイドロサプライ株式会社 Tel 024-563-3144

●営業日/毎週月曜日・火曜日・隔週土曜日

●営業時間/10時30分～15時00分

なお、充填には事前予約が必要です。



周辺スポット



道の駅ふくしま

フルーツライン沿いの立地を生かし、くだものをはじめとした地元の旬の農産物や特産品を販売する。レンタサイクルや屋内こども遊び場、ドッグランなどもあります。



粹蕎麦庵 八幡

のどごしの良い、外二の手打ちそばとサクサクの天ぷらが定番人気で、「バナナマンのせっかくグルメ」でも紹介されました。



ふくしまスカイパーク

農産物の空輸を目的に1998年に開場しました。現在は、エアレース・パイロット室屋義秀選手の活動拠点として全国からファンが訪れるとともに、「地上と大空を結ぶ航空公園」として、広く市民や観光客に利用されています。



十六沼公園

十六沼に隣接する運動公園で幅広いジャンルのスポーツに利用されています。子どもたちに大人気のびよんびよんドームや大型遊具も隣接しており、特に休日には多くの家族連れで賑わいます。

4 四季の里



地元企業の技術と地域資源を活用した小水力発電設備を設置するとともに、展示コーナーを開設し、小水力発電の仕組みや利点、小水力発電ができる場所や水車の種類等について、パネル展示等にて解説しています。

所在地 福島市荒井字上鷲西1-1

交通手段 JR福島駅から車で30分

東北自動車道福島西ICから車で10分

見学受入体制 自由に見学可能(案内希望の際は要相談)

入場料等 無料

問い合わせ先 福島市環境課 Tel 024-525-3742

開園時間 9:00~21:00(小水力発電設備展示コーナーは16:00まで)

休園日 年末年始及び施設点検日を除き無休

周辺スポット



あづま総合運動公園

サイクリススポーツ広場やトリムの森(アスレチックなど)で遊べる公園。園内には、さくら並木やバラ園、いちょう並木などもあり、散策や写真撮影など1年中楽しむことができます。



水林自然林

朝ドラ「エール」の撮影地としても知られ、樹齢100年を超えるアカマツやイヌシデなど自然豊かな自然が魅力。遊歩道が整備され、森の中を散策できます。

5 あらかわクリーンセンター



ごみ焼却に伴い発生する余熱により発電した電力を焼却工場及び資源化工場で利用するとともに、余剰電力を市立小・中学校等に供給し、再生可能エネルギーの地産地消を図っています。

所在地 福島市仁井田字北原1-1

交通手段 JR福島駅から車で15分・東北自動車道福島西ICから車で5分

見学受入体制 事前の問い合わせが必要です

研修室において、施設の説明用ビデオを視聴後、資源化工場、焼却工場、リサイクルプラザを見学(約90分)

期間/月~金曜日(祝祭日を除く)9:00~12:00、13:00~16:00

入場料等 無料

問い合わせ先 あらかわグリーンセンター Tel 024-545-4363

周辺スポット



ちゃんこ若葉山

福島市出身の関隆「若隆景閑」の実家であり、数種類のちゃんこ鍋をはじめ、数々の地元ゆかりのあるメニューを味わうことができます。



旧佐久間邸

旧佐久間邸は、佐倉下地区で江戸時代から代々続く庄屋として栄えた旧家を整備し交流施設として開館しています。見学のほかに施設の借用もでき、交流会や展示会を歴史のある空間で行うことができます。

6 土湯温泉町



(1) 土湯温泉16号源泉バイナリー発電所



発電用に温泉井を採掘しない、既存温泉を使ったバイナリー発電を設置。発電後の温泉は、各旅館へ供給しています。

また、バイナリー発電後の熱水を二次利用し、山の中でエビを養殖することで地熱開発の理解促進を図っています。



所在地 福島市土湯温泉町陣場地区内(バイナリー発電所)
福島市土湯温泉町字館ノ内地内(小水力発電所)

(2) 土湯温泉町東鴉川水力発電所



砂防堰堤を利用した小水力発電設備には、遊歩道や展望台を整備。小水力発電の仕組みを一元的に学習できます。

交通手段 JR福島駅から車で35分
東北自動車道福島西ICから車で20分
見学受付体制 事前の問い合わせが必要です
入場料等 有料
問い合わせ先 土湯温泉観光協会 Tel 024-595-2217

周辺スポット



土湯温泉

磐梯朝日国立公園内にある温泉。豊富な湯量と複数種類の泉質があります。街にはエビ釣りや足湯カフェ、醸造所など个性的な店が立ち並びます。



おららのコミセ

バイナリー発電後の熱水を二次利用して養殖した「オニテナガエビ」の釣り体験ができます。釣ったエビはその場で塩焼きにして試食ができます。

周辺スポット



SUP&
カヤック体験

女沼では、大きめのボードの上に立ちパドルを漕いで水面を進むSUPやカヌーの一種であるカヤックといったウォータースポーツを気軽に楽しむことができます。



アウトドアサウナ

女沼では、大自然を満喫しながらサウナを楽しめるアウトドアサウナが楽しめます。貸切での利用となるので、友達や家族、仲間たちとプライベート空間でサウナを楽しむことができます。

7 FOMアカデミー



風力発電関連産業の現場で活躍している方やこれから参入する方、学生などが必要な基礎知識と技術を学び、ライセンス等を取得できるトレーニングセンターです。所属、年齢、国籍やジェンダーを問わず質の高い学びを提供する日本初の一般開放型風力発電専門のトレーニング施設です。

所在地 福島市飯坂町茂庭遠西96

交通手段 JR福島駅から車で35分
東北自動車道福島飯坂ICから車で20分

見学受入体制 事前の問い合わせが必要です

入場料等 無料

問い合わせ先 一般社団法人 ふくしま風力O&Mアソシエーション
Tel 024-572-5159

周辺スポット



飯坂温泉

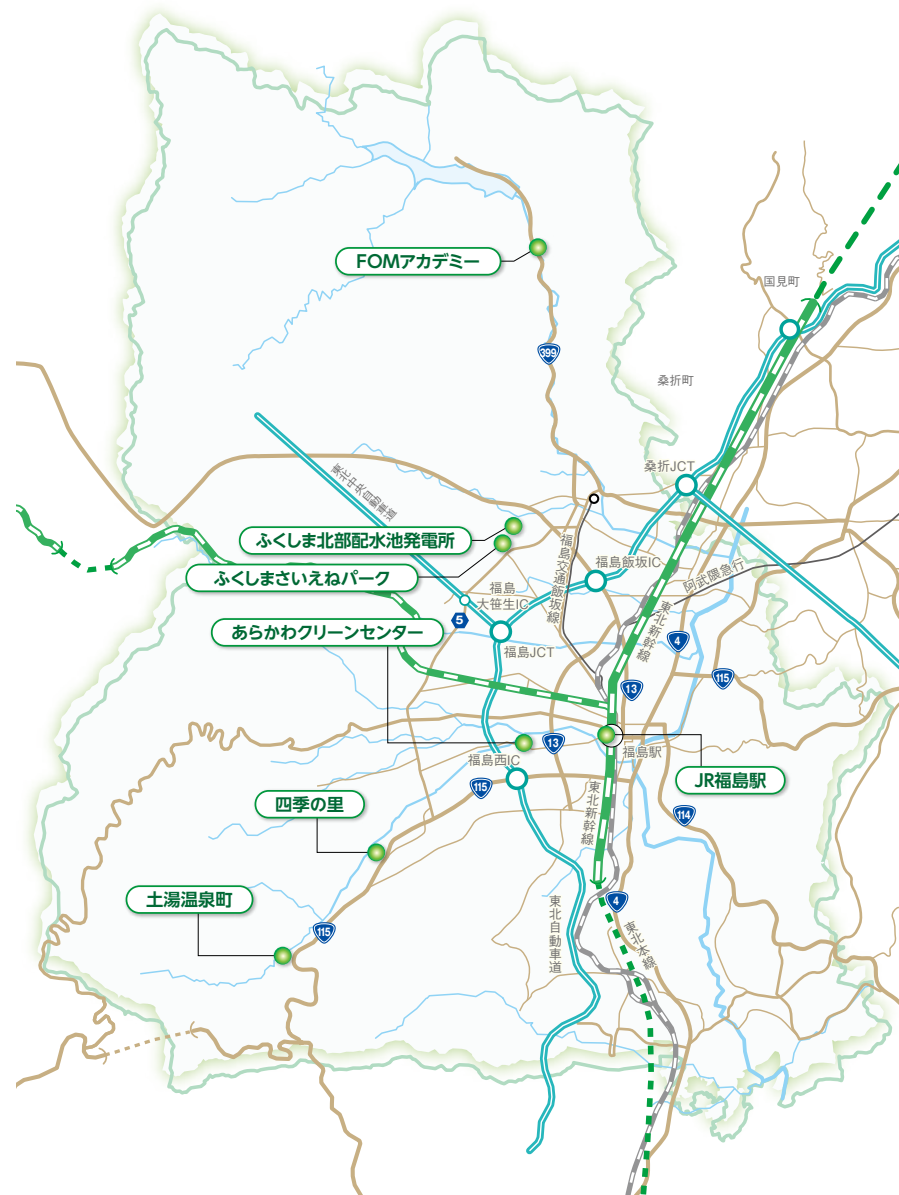
9つの公衆浴場があり、湯めぐりが楽しめます。松尾芭蕉が訪れた地で、歴史情緒のある街並みが魅力の一つです。近くには、観光果樹園も点在しています。



餃子 照井

福島市のソウルフードである「円盤餃子」。外がパリパリ、中がジューシーで何個でも食べられると評判です。

福島市次世代エネルギーパーク 施設位置図





半日見学コース (所要時間／約4時間)

JR福島駅*
(見学時間30分)



ふくしま北部配水池*
(見学時間15分)



ふくしまさいえねパーク*
(見学時間40分)



あらかわグリーンセンター*
(見学時間60分)



四季の里
(見学時間15分)

1日見学コース (所要時間／約7時間)

JR福島駅*
(見学時間30分)



FOMアカデミー*
(見学時間60分)



ふくしま北部配水池*
(見学時間15分)



ふくしまさいえねパーク*
(見学時間40分)



あらかわグリーンセンター*
(見学時間60分)



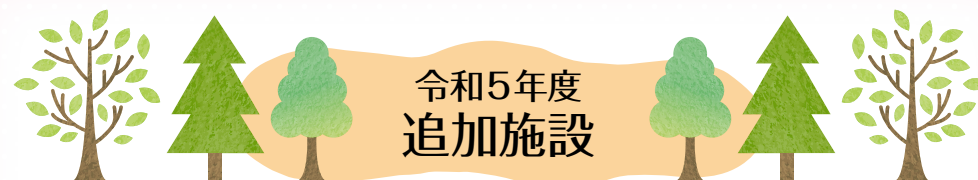
四季の里
(見学時間15分)



土湯温泉町*
(見学時間90分)



※印のある施設は
事前の予約が
必要です。



1 Dr.Driveセルフ福島北幹線店水素ステーション (令和5年4月申請予定)

福島市初の定置式水素ステーションで、オンサイト（現地製造）・オフサイト（外部調達）併用型の商用ステーションでは国内最大。CO₂フリーをコンセプトとしており、福島水素エネルギー研究フィールド（FH2R）の水素の活用も予定しています。FCバスなどへも水素の充填を行う。



- 所在地** 福島市北矢野目字台田18-1
- 交通手段** JR福島駅から車で20分
東北自動車道福島飯坂ICから車で5分
- 見学受入体制** 事前の問い合わせが必要です（団体のみ受入可）
- 入場料等** 無料
- 問い合わせ先** ㈱クラシマ 水素サプライ課
Tel 024-552-2277

2 吾妻高原風力発電所 (令和5年6月申請予定)

福島市内初の風力発電施設。かつての牧場跡地に立地し、全9基が立ち並びます。事前に申し込むことで風車の近くまで行き見学することができ、子供たちへの環境教育をはじめ、再生可能エネルギーの理解を深めることができる新たな施設として期待されます。



- 所在地** 福島市李平地内
- 交通手段** JR福島駅から車で50分
東北自動車道福島西ICから車で40分
- 見学受入体制** 事前の問い合わせが必要です
- 入場料等** 無料
- 問い合わせ先** 福島市環境課
Tel 024-525-3742

ACCESS



発行

福島市環境部環境課

〒960-8601 福島県福島市五老内町3番1号
TEL:024-525-3742 FAX:024-563-7290
URL : <https://www.city.fukushima.fukushima.jp/>